

6月になりました。今月の学校だよりで紹介しましたが、通信陸上の上尾市予選で3人が優勝し、明日からの県大会に出場します。走り高跳びの清水さん、走り幅跳びの小林さん、砲丸投げの柿崎さんです。会場に行ってお声援することはできませんが、上尾市の代表として県大会に出場する3人を、ここで皆さんで大きな拍手をして応援しましょう。

運動部の3年生はいよいよ最後の学校総合体育大会が間近に迫ってきました。昨年は大会が中止になってしまいましたので、2年ぶりの学総です。悔いのないよう全力でプレーをしてきてください。

新型コロナウイルス感染防止について、生徒総会でお昼休みの過ごし方についてお話をしました。その後お昼休みはぐんと落ち着いたように感じます。校長室で窓をあけていても、歓声や大きな声が聞こえてくることはほとんどありません。先日の話をきいて、気をつけようと思ってくれた人が多くいることを、とてもうれしく思います。

さて、5月の全校朝会では、大石南地区スター宣言についてお話をしました。5つ全部言えますか。礼儀、良心、自律、協力、美化です。今日は、その中の「良心」についてお話をします。良い心と書いて「良心」です。スター宣言には、「善悪の判断をし、思いやりのある発言や行動をします」と書いてあります。善悪の判断とありますが、何が善いことで、何が悪いことなのか、わからない人はほとんどいないと思っています。たいていの場合、つい調子に乗ってとか、ついかつとなってとか、そういうことで判断を間違えてしまうことがあるのではないのでしょうか。

私が最近気になっているのは、SNS上のトラブル、ネットトラブルについてです。SNSのやりとりは顔が見えません。顔が見えないからこそ、善悪の判断をしっかりと、思いやりのある発言を心がけなければなりません。顔を合わせていれば、普通は起こらないようなトラブルが起こるのもSNSの特徴です。知っておいて欲しいこと、気をつけて欲しいことはたくさんありますが、今日は2つお話しします。

1つは、一度ネット上にあげてしまったことは絶対に消せないということ。コピーは無限に作れます。グループ内限定だったとしても、グループのメンバー全員がその情報をもっています。一度ネットに上げてしまったことを完全に消すことはできません。ですから、ネット上でのやりとりには注意が必要です。SNSに書き込む前には、本当にそれを発信して大丈夫かな、と一度考えることが大事です。思いつくまま、感情のまま書き込むようなことはとても危険です。

2つ目は、ネットは匿名ではないということです。自分が誰であるかを隠したまま、ハンドルネームを使って書き込むことはできます。しかし、他人を中傷したり、だましたり、犯罪に関わるようなことをして、警察などの機関が動

けば、必ず誰だか特定されます。一昨日の新聞に、県内の大学に爆破予告をした人が逮捕されたというニュースが載っていました。警察が動いて誰がやったのかを特定したわけです。インターネットは決して匿名ではないのです。

私たちの石南 LIFE の中には、ネット利用ルールという項目があり、「必ず家庭でルールをつくります」、という内容があります。今年度も学期のはじめに全校生徒に取り組んでもらいました。是非もう一度。石南 LIFE の私たちのネット利用ルールを確認しておいてください。

話をスター宣言の「良心」に戻します。良い心と書いて「良心」です。

「善悪の判断をし、思いやりのある発言や行動をします。」

全校生徒の皆さんには、ネット上でも、普段の生活でも、同じように思いやりのある発言や行動をお願いします。

おわりに、明日はがかやキッズデーで学校の授業はありません。これは、上尾市独自の取組で、ただ学校がお休みということではなく、普段なかなかできない体験的な学びをするために設定されたものです。部活動も原則しないことになっています。新型コロナウイルス防止の観点から、どこかへ出かけていくことは難しいですが、普段できない読書をじっくりとしたり、調べ物をしたり、料理をするなど家のことを手伝ったり、ぜひ有意義に活用して欲しいと思います。くれぐれもゲーム三昧、ネット三昧にならないようにお願いします。

以上です。

校長 大澤 聡